

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)		
事業名	学校から社会・職業への移行に係る縦断調査			担当部局庁	総合教育政策局		作成責任者	
事業開始年度	平成28年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	調査企画課		調査企画課長 枝 慶	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	統計法第19条(一般統計調査)			関係する 計画、通知等	公的統計の整備に関する基本的な計画 (令和5年3月28日閣議決定)			
政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進			主要経費	教育振興助成費			
施策	1-1 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-01.pdf□							
事業の目的 (5行程度以内)	「学校教育から就業へのライフコースを的確に捉える統計(縦断調査)の整備」(「公的統計の整備に関する基本的な計画(平成26年3月閣議決定)」)が求められていたことから、「21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児)」を実施し、広く国民や研究者等が活用しやすい教育行政上の基礎資料を得ることを目的とする。							
現状・課題 (5行程度以内)	2001年(平成13年)に出生した子供の実態及び経年変化の状況について毎年調査を行い、同一客体を対象とする出生時からの縦断データを取りまとめ結果の公表を行っており、引き続き調査を実施して縦断データの整備及び分析を行うことが課題である。							
事業概要 (5行程度以内)	本調査は、2001年(平成13年)に出生した子供の実態及び経年変化の状況を継続的に観察するものであり、調査対象者への調査票の配布及び回収について往復郵送方式等により行う。提出された調査票については文部科学省において集計を行い、その結果を公表する。							
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa08/21seiki/1380892.htm							
実施方法	委託・請負							
補助率等	-							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	51.7	51.7	66.2	55.1	63.8	
		補正予算(B)	-	-	-	-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-		
		予備費等(E)	-	-	-	-		
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	51.7	51.7	66.2	55.1	63.8		
	執行額(G)		50.4	49.7	64.6			
	執行率(%) =(G)/(F)		97%	96%	98%			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		97%	96%	98%			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		教育政策推進費		調査対象者の負担を軽減し回収率を維持するため、視認や回答がしやすいようなオンライン回答画面の設計・作成に必要な経費を増額。			
		(目)	教育政策推進事業委託費	53.6				62.3
		(目)	諸謝金	0.6				0.6
		(目)	庁費	0.5				0.5
		(目)	委員等旅費	0.4				0.4
			その他					
	計(A)		55.1	63.8				

活動内容① (アクティビティ)		21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児)を実施し、その調査結果を幅広く公表する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		調査結果の活用	調査結果の公表件数	活動実績	種類	1	1	1	-	-	
				当初見込み	種類	1	1	1	1	1	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	調査結果についてホームページにより公表することで、利用者が増加する。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度		
		調査結果の利用の推進	HPアクセス件数	成果実績	件数	2,674,069	2,874,346	2,921,662	-		
				目標値	件数	2,700,000	2,700,000	2,700,000	3,000,000		
				達成度	%	99	106.5	108.2	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		文部科学省ホームページの各統計情報へのアクセス件数 e-Statの文部科学省所管統計のページへのアクセス件数									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	統計データの二次的利用により、調査結果が客観的根拠に基づく教育行政施策の企画・立案に活用されることを目指す。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6 年度		
		統計データの二次的利用として提供された調査票情報による客観的根拠に基づく政策立案の推進	二次利用申請件数 ※文部科学省に対して申請された延べ件数	成果実績	件	298	311	312	-		
				目標値	件	340	340	340	340		
				達成度	%	87.6	91.5	91.8	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		【成果実績】統計法第55条第1項に基づく報告 【目標値】新経済・財政再生計画 改革工程表2022に基づく目標									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		-									

[illegible]

※令和4年度実績を記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。□

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)



